



技術シンポジウム

はじまる・ひろがる・めぐる

九州の高速道路・新時代

◆日時 **2016年10月28日[金] 13:30~17:00 (13:00 開場)**

◆場所 **天神イムズ9F イムズホール (福岡市中央区天神 1-7-11)**

*主催 九州大学 *共催 西日本高速道路(株)

*後援(予定) 国土交通省九州地方整備局 (公社) 土木学会西部支部 (公社) 地盤工学会九州支部
(一社) 九州橋梁・構造工学研究会 (一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

定員
400名

参加費
無料

プログラム *土木学会 継続教育 (CPD) プログラム認定 3.0 単位

13:30 ~ 13:35	開会挨拶
13:35 ~ 14:35	講演『ロジスティクスを支えるインフラの役割 -物流の歴史の変遷と、これからの課題-』 苦瀬 博仁 (流通経済大学 流通情報学部 教授)
14:35 ~ 15:05	講演『広域観光と交通インフラについて』 高橋 誠 (一般社団法人 九州観光推進機構 専務理事 事業本部長)
15:05 ~ 15:25	休憩
15:25 ~ 16:25	講演『九州地域のレジリエンス -インフラ整備・維持管理の視点から-』 塚原 健一 (九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授)
16:25 ~ 16:55	講演『九州の高速道路について』 北田 正彦 (西日本高速道路(株) 執行役員・九州支社長)
16:55 ~ 17:00	閉会挨拶

申込方法

技術シンポジウム受付フォームからお申し込み下さい。参加証を当日、受付にご提出ください。
URL : <http://www.doc.kyushu-u.ac.jp/nexco/>

申込締切

10月20日(木) (ただし定員になり次第、締切ります。)

問合せ先

九州大学 板井 TEL: 092-802-3391
E-mail: m_itai_a@doc.kyushu-u.ac.jp

申込用ホームページ



九州大学



NEXCO
西日本

九州初の高速道路として植木 I C～熊本 I C間が昭和46年に開通してから45年が経過しました。今年4月には、東九州道の椎田南 I C～豊前 I C間が開通し、九州の高速道路は総延長約1,095kmと、さらにネットワークが広がりました。また、1日あたり約75万台の車両が利用し、九州の社会・経済活動の一端を支えています。

平成28年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

■■ 講演者 略歴 ■■



苦瀬 博仁 (くせ ひろひと)

流通経済大学 流通情報学部
教授

1951年東京都生まれ
早稲田大学大学院博士課程修了、工学博士。
日本国土開発(株)を経て東京商船大学(のちに
東京海洋大学)で2014年3月まで教授を務
め、2014年4月より現職。2011～2015年
には、日本物流学会会長を務める。
主な著書に「ロジスティクスの歴史物語」
「みんなの知らないロジスティクスの仕組
み」(白桃書房)など。



高橋 誠 (たかはし まこと)

一般社団法人 九州観光推進機構
専務理事 事業本部長

1954年福岡県生まれ
日本国有鉄道九州総局入社後、九州旅客鉄
道(株) 営業部販売課主席、ソウル駐在員事務
所長、営業本部商品企画課長、佐賀駅長、
小倉駅長を歴任。九州観光推進機構 事業本
部副本部長を経て、2014年5月より現職。
公益財団法人 九州国立博物館振興財団評議
員(国立博物館)、熊本県観光審議会委員等
を併任。



塚原 健一 (つかはら けんいち)

九州大学大学院 工学研究院
附属アジア防災研究センター 教授

米国ペンシルバニア大学地域科学科博士
日本学術会議連携会員・国土と環境分科会委員
国土交通省九州圏広域地方計画学識者懇談会委員
1985年九州大学工学部土木工学科卒業、同年建
設省入省。外務省在インドネシア日本大使館一等
書記官、アジア開発銀行政策局政策計画官、リ
バーフロント整備センター研究第一部長、独立行
政法人国際協力機構シニアアドバイザー等を経て
現職。



北田 正彦 (きただ まさひこ)

西日本高速道路(株)
執行役員・九州支社長

1959年香川県生まれ
日本道路公団へ入社後、四国支社 保全部
保全企画課長、高知工事事務所長を歴任。
日本道路公団の民営化においては、西日本
会社移行本部 広報室長として尽力。その後、
本社 秘書広報部長、関西支社 建設事業部
長、本社 広報部長、保全サービス事業部
長を経て、2015年6月より現職。

申 込 書

■ 会社名 (所属先)			
■ 参加者氏名			
■ 電話番号		■ FAX番号	
■ メールアドレス			

* こちらの申込書からFAXでも申しいただけます。参加者ごとに申込をお願いします。
* FAXで返信される参加証を、当日、受付にご提出ください。

申込先

九州大学 板井
FAX : 092-802-3391